

令和6年度 つなぎ地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和6年10月30日（水）

No	懇談事項	説 明	担当部課名
1	盛岡手づくり村の今後の振興策について コロナの影響後も、入込み客が減少しているようですが、盛岡つなぎ温泉に最も近い観光施設として重要と考えております。今後の展開をどのように考えているのか、具体的に伺いたい。	入込み客については、コロナ禍の令和2～3年度は16万人前後で推移し、新型コロナウイルス感染症が5類移行した令和5年度には28万9,000人まで回復しておりますが、コロナ禍前の水準には至っていない状況にあります。 令和5年度は、ニューヨーク・タイムズ紙の「2023年に行くべき52カ所」の2番目に本市が紹介されたことを受け、工房前へ英語と中国語（繁体字）の亚克力看板を設置するほか、既存の4か国語の案内看板やフロアサインを修繕し中国語（簡体字）を追加するなどのインバウンド向けのPR強化を図ったところであります。 今後につきましては、引き続き公益財団法人盛岡地域地場産業振興センターの事業運営を支援し、地場産業の振興を図るとともに、盛岡手づくり村の老朽化が進行する中、主要な施設であるセンター棟の改修を含め、盛岡手づくり村の機能及び魅力向上につながるよう、運営主体である同センターとともに検討してまいります。	商工労働部 ものづくり推進課

令和6年度 つなぎ地区まちづくり懇談会 懇談事項

令和6年10月30日（水）

No	懇談事項	説明	担当部課名
2	つなぎ地区活動センター廃止後の避難場所の確保について 活動センターに代わる避難場所について、盛岡手づくり村を検討していると聞いていますが、現在の状況を伺いたい。 手づくり村が避難場所となった場合、北ノ浦地区からの避難が、つなぎ大橋を通行できない場合、御所ダムの堤体を利用して車両で避難したいが、可能か。	つなぎ地区活動センターにつきましては、現在、指定緊急避難場所及び指定避難所に指定しておりますが、施設の廃止に伴い、周辺で避難場所として指定可能な施設の調査・検討を進めている状況にあります。 盛岡手づくり村は、駐車場部分を指定緊急避難場所に指定しておりますが、施設部分につきましては、現時点で指定避難所の指定が決まっているものでなく、今後、施設状況等の確認や、施設管理者との協議により、指定が可能か判断することとなります。 避難場所等の廃止や、新規指定、指定の変更等を行った際には、地域の皆様に、回覧やホームページ等でお知らせいたします。 また、御所ダムの堤体を通っての避難につきましては、同ダムを管理しております国土交通省東北地方整備局北上川統合管理事務所から、「当該堤体は道路として整備しているものではなく、管理上の点からも、一般の車両の通行は難しい状況にある」と伺っております。 災害時等の避難所開設に当たっては、災害状況をはじめ、道路・橋梁の通行可否等、様々な状況を勘案し、適切な避難所を開設し、皆様にお知らせいたします。 なお、災害時の避難先は市の避難所だけでなく、安全な場所にある知人宅等も避難先となりますので、市からの避難情報等を御確認いただき、適切な避難先に避難していただきますようお願いいたします。	総務部 危機管理防災課